

宮嶋政穂展

山水

宮嶋政穂の近作は、San-Sui、山水と題されているが、これは山水画の謂である。ヨーロッパ絵画やアメリカ絵画の水平方向へ展開する絵画空間や深奥へと向かう遠近法空間の探求において、手応えを感じることができた作家は、垂直方向へと展開する東洋絵画の空間を作品化しようと試みた。垂直の画面に水平面を接続させ、水平面にばら撒かれた鏡の小片にスポットライトを反射させることで、煌めく光のタッチが画面の内外を横断してもたらされ、観者の空間と絵画空間の連続性が架構される。伝統的な山水画を見る者は、画中の人物に眼差しを注ぎ、その歩みを辿ることによって絵の中の世界に誘われた。宮嶋の作品を前にした私たちは、拡散する光の粒子を介して、現実化された山水画の空間に足を踏み入れる。それはまさに、絵画空間の直接的な体験にほかならないのだ。

前愛知県美術館館長・美術評論家 南 雄介

心の健康と精神文化を醸成する知的空間
碧南市哲学たいけん村
無我苑

MUGAEN



碧南市哲学たいけん村無我苑

〒447-0087 愛知県碧南市坂口町3丁目100番地

☎0566-41-8522

主催 碧南市・碧南市教育委員会

2023年12月1日(金)

～2024年2月1日(木)

休苑日：月曜日・ただし1月8日は祝日のため開苑

12月29日～1月3日、1月9日(火)は休苑

開苑時間：9：00～17：00